

Gm

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

Contents

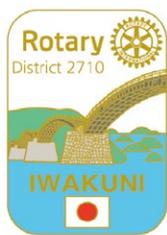
ガバナーメッセージ/今月の表紙	2	奉仕プロジェクト委員長退任のご挨拶	10
各グループガバナー補佐退任のご挨拶	3-8	青少年奉仕委員長退任のご挨拶	10
地区代表幹事退任のご挨拶	9	ロータリー財団委員長退任のご挨拶	11
クラブ管理運営委員長退任のご挨拶	9	一年を振り返って/米山奨学会委員長ご挨拶	11
公共イメージ委員長退任のご挨拶	9	編集後記	11
会員増強委員長退任のご挨拶	10	新会員・物故会員紹介/会員増減・出席率	12

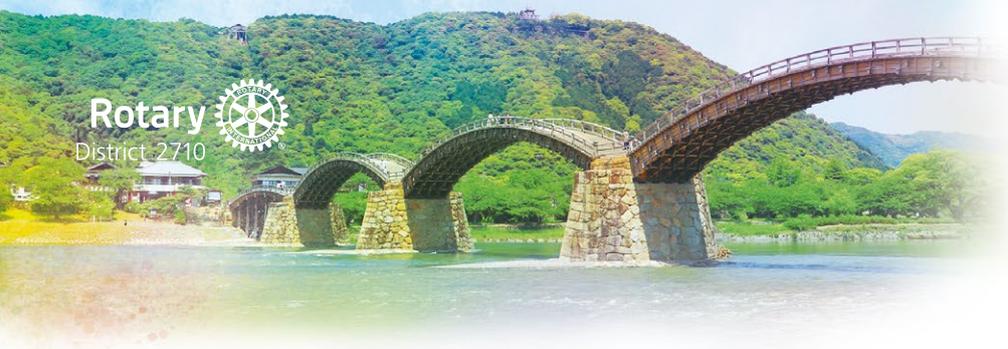


ガバナー
信条

「変革に取り組もう」

行動しよう 未来のために。





ガバナー退任にあたって

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度ガバナー 上田文雄

1年間の地区ガバナーとして活動する中で、地区の皆様には大変お世話になりました。おかげさまで様々な行事を無事終えることができました。公式訪問、地区大会、IM、周年行事への参加、各委員会活動、韓国3690地区との交流などの例年と同じ通常行事のほかに、今年度は、マローニー・ロータリー財団管理委員長ほか多数の日本の理事、財団管理委員、理事ノミニエなどの役員の方に12月に広島に来て頂き、原爆資料館や宮島の訪問、広島中央RCの例会での歓迎会等に参加していただきました。このように多くの役員の方が当地区に来られることは二度とないかもしれません。また、全国RYLA研究会広島会議も5月に開催しました。これらの、例年にはないイベントも含めて、高い評価を得て終わることができました。皆様のご努力に感謝いたします。

今年度のステファニー・A・アーチックRI会長のテーマは「ロータリーのマジック」でした。そして重点項目としては、「積極的平和構築」とともに、会員増強のための「クラブ文化の見直し」を上げられました。これは、RIの会員数が、毎年1万数千人ずつ減少しており、特に先進国の減少率が高いことによります。日本並びに当地区においても、会員減少は深刻です。残念ながら竹原RCが昨年12月で終結を迎えたこともあり、会員数は4月末時点で3115人と期初と比較して27名増ですが、昨年同期と比較すると40名減になっています。今年度会員が増加しているのは34クラブと、全体の

半分以下のクラブにとどまっています。成功しているクラブでは、会員全員から多くの候補者を推薦してもらい、オープン例会で、先輩会員が自分の体験談としてロータリーの良さや、異業種の人脈の魅力を伝えたり、夜間例会や懇親会で人間関係を築いたりして入会につなげています。是非クラブの活動をより魅力的にして、その魅力を伝えることで会員増強につなげてください。

今年度のガバナー信条は「行動しよう 未来のために。＝変革に取り組もう＝」としました。そして、地区としての変革への取り組みとして、地区組織でのローターアクト委員会の青少年奉仕委員会からの分離とローターアクターの地区委員就任、青少年奉仕委員会の任期の延長、ガバナー月信のPDFと紙との併用、米山奨学生の推薦基準と選考基準の継続の見直し、地区ホームページのリスク対策強化のための新ホームページへの移行などを行いました。また、RIの方針に基づき、会員増強のためのクラブ文化の見直しの推進。行動計画の推進のための3年間の目標に向けた行動計画推進リーダー会議のスタートなども行ってきました。次年度に継続して取り組んでいただく課題もたくさんありますが、ある程度の課題はクリアすることができたのではないかと考えています。残る最大の課題は会員増強です。次年度も会員増強が最大の課題とされています。次年度に期待したいと思います。

今月の表紙

岩国城は初代岩国藩主吉川広家（きっかわひろいえ）によって慶長13（1608）年に作られた山城で、眼下を流れる錦川を天然の外堀にし、標高約200メートルの城山に位置していました。三層四階の桃山風南蛮造りでしたが、築城後7年で一国一城令により取り壊され、現在の天守は昭和37（1962）年に再建されたものです。城内には錦帯橋の精密模型、写真、武具や甲冑などを展示していて、展望台になっている天守閣からは、岩国市街の眺望を楽しむことができます。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ1 ガバナー補佐

上原 祥典 (下関北RC)

この一年間何とか上田ガバナーの補佐として務めを果たす事が出来ました事、多くの皆様方のご指導とご協力のお陰とこの紙面を借り感謝申し上げます。大変不慣れではございましたが、上田ガバナーのリーダーシップやG-1の各クラブ会長、幹事や事務局の皆様方のお陰で慣例の公式行事も無事開催出来ました。IMも新たな取り組みとして、手作りのIMの開催をセールストークとして斉藤実行委員長や西村パストガバナーらにご協力賜り開催出来、G-1の皆様方には大変喜んで頂いたのではと自画自賛しております。西村パストガバナーは更に魅力的なクラブの為にロータリーの歴史と伝統を繋ぐには、未来のリーダーを育成していかなければならないと講演で50年に渡るロータリー活動の成果を述べ

ておられます。私もそれに少しずつ近づいて行ける様努力して参らなければと痛感致しました。東京三鷹2750地区の宮崎陽市郎直前ガバナーによる昨年に続くポリオ根絶活動のより一層の周知の為に日本横断サイクリングチャレンジでは、G-1の下関に寄って頂き応援に参加致しました。あともう少しでポリオが根絶寸前でしたが、中近東等の戦争による弊害で発生が又増え始めたとの事です。ロータリーの大きな目標の一つとしてもポリオの根絶を掲げています。もっと皆様方のご支援を賜りポリオの根絶を祈念申し上げます。

韓国の3690地区の地区大会に上田ガバナーの韓国ツアーに参加致しましたが、3690地区は100クラブもある大きな地区で大会は物凄く盛大で派手でした。総裁はスター気分楽しく踊っていました。韓国の総裁やガバナーらは自分自身の役を満喫しながら楽しんでいる様な気が致しました！中々体験出来ない姉妹地区の地区大会に参加出来大変感嘆致しました。この一年間貴重な体験をさせて頂き、色々と勉強になった事、上田ガバナー他皆様方に心から感謝御礼申し上げ、G-1ガバナー補佐退任の挨拶と致します。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ2 ガバナー補佐

松本 治彦 (宇部西RC)

グループ2ガバナー補佐の松本です。昨年8月から11月の間に7つのロータリークラブを2回訪問し、各クラブにはそれぞれ個性があることを再認識しました。また、コロナ禍の混乱がおさまり、会員減少と財政面でいずれも難しいクラブ運営に取り組んでいる様子も垣間見ることができました。今後、各クラブが長期にわたって組織を維持するためにどのような取り組みをされるのか注視しています。

上田ガバナーの信条は「行動しよう、未来のために。～変革に取り組もう～」です。そして、今回のグループ2のIMのテーマは「クラブの未来図」を描いてみよう」としました。

基調講演では、近未来のことを私がお話しました。内容は「ナノマシンが未来の最も重要な発明の1つ」であること、テクノロジーの指数関数的な成長で「シンギュラリティ」が2030年代に起こることなどです。その後のワークショップ「各クラブの未来図」を描いてみようというテーマで、クラブ代表者がクラブの現状と近未来の取り組みについて発表されました。それに対して上田ガバナーがコメントされ、クラブの現状を打破するために取り組んでいる様子が明らかとなってきました。また、3年間の目標に基づく行動計画の推進についても、まずクラブの会員満足度調査を実施してもらいました。各クラブはこの結果を基に課題の解決に取り組まれることと思います。最後に車中での熱中症危機を回避して頂いたガバナー補佐幹事の村田力さんに感謝申し上げます。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ3 ガバナー補佐

山路 太郎 (防府北RC)

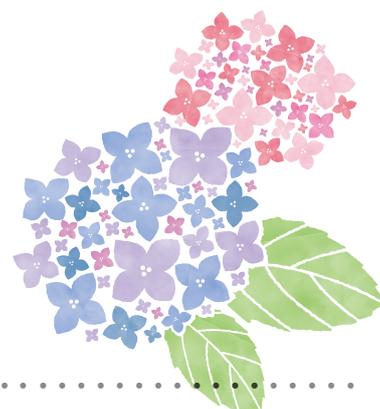
年齢と体調を勘案し80歳でロータリーを終えようしていた矢先、クラブの事情でガバナー補佐を悩んだ末受け、不安と緊張でスタート、なんとかこの役目を終えそうです。上田ガバナーをはじめ、G3の会長幹事と会員のご支援とご協力の賜物であり、感謝しています。

6クラブを訪問し感じたことは、各々に歴史と伝統と特徴があり勉強になりました。事前のクラブ協議会では「ガバナーの目標の魅力あるクラブづくりと行動計画の推進」に絞って意見を良く聞き、公式訪問ではガバナーが各クラブの問題点を的確に把握され、具体的に熱く指導をされている姿と、入会

3年未満の声を重視されていた事が印象に残っています。

IMはG3の会員数がコロナ前を上回った会員数で開催でき、鬼武実行委員長のもと世界と共に変化成長するロータリーをテーマに盛況に終えることが出来ました。今後はロータリーの友情を大切にして、残された余生、ロータリーを楽しんでいこうと思います。

皆様ありがとうございました。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ4 ガバナー補佐

竹村 恭典 (徳山RC)

「一年間支えて頂き、ありがとうございました。」

我がG4の各クラブ会長・幹事さん、岡崎幹事、西尾IM実行委員長をはじめとするG4の皆様の協力に感謝申し上げます。

思い起こせば1年前のPETSで上田文雄ガバナーからお題をいただいたの、G4の会長・幹事さんとのグループセッションの時でした。「クラブ文化の見直し」…はてさて?同じグループですから見知っている人もいますが、じっくり話をしたこともない方とどこをどう詰めた話をよものやら、これは困ったと、実は大いに焦りました。折から自社で

社員満足度アンケートを実施中だった事もあり、各クラブで「クラブ会員意識調査」アンケートの実施を提案しました。現状分析を行い、それに伴った運営を図ってゆけばより良いクラブ文化が育成できると思ったからです。

ロータリー年度開始前には会員の過半数の回答をいただき、集計データを持ってクラブ訪問に臨むことができました。

入会間もないころ親しい老ロータリアンに聞いたことがあります。「ロータリーって何なん?」答え「そりゃーお前、人生道場いや!」なるほど雰囲気はわかる。

計数化してみると長・短所や特徴など色々細かく見えてくることがよくわかりました。

結局、上田ガバナーの補佐もクラブ運営の支援も十分に果たせませんでした。G4の皆様と沢山交わることが出来、充実した1年でした。

もう一度、皆様に深く感謝申し上げます。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ5 ガバナー補佐

鎌田 俊樹 (岩国西RC)

G5グループのガバナー補佐を務めて一年が過ぎようとしていますが、反省することばかりが思い出されます。

例えば、IMの企画について、知り合いの米軍司令官奥様が学生時代にロータリーの国際交換留学生としてインドに行った経験が、人生に大きな影響を与えてくれたとの話をたびたびされていたので、是非にと卓話をお願いしました。正確を期そうと通訳をお願いしたのですが、予め作った原稿を読み上げるような形となってしまう、せっかくの貴重な体験がいまいち伝わらなかったような気がします。質問形式で一語ずつ同時通訳したほうがよかったのではないかと?

また、岩国市を舞台にした映画を地方からの文化発信と活性化のためと思い、その主演である岩国出身の俳優、松林慎司さんにも講演いただいたのですが、製作途中であったため完成したのちに実際のフィルムがある状態でご講演のほうがより皆さんに伝わったのではないかと?

ガバナー補佐として地区との橋渡しも今になって考えると何もできていなかったなと…などなどです。

ただ、私見として気になる所は、ロータリーがより中央集権的になっているのではと思える点です。RIから地区へと様々な要請がありルールの変更があります。例えば財団への寄付の奨励などもそうですが、その資金はなるべくクラブ独自の奉仕活動に使うほうが意義があるのではないのでしょうか?

終わりに支えていただいた皆さんには感謝で、特に所属クラブの岩国西ロータリークラブのメンバーにこの場を借りてお礼申し上げたいと思います。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ6 ガバナー補佐

岡本 忠文 (広島安佐RC)

本年度RI2710地区グループ6ガバナー補佐を拝命し、上田ガバナーはじめ、伊藤代表幹事他役員の皆様、各グループのガバナー補佐の皆様方のご配慮のお陰で、クラブ協議会、クラブフォーラム、IMと、一年間何とか無事に役割を遂行できたこと、一重に感謝申し上げます。

今年度、RI会長アーチック氏は、「THE MAGIC OF ROTARY」というテーマでRC文化の見直し、変革を推進されました。その根幹は「Diversity」「Equity」「Inclusion」。これらは次世代の会員増強の為に必要不可欠な要素です。人類共存共栄の世界へとRCがベクトル

を改めていく時期でもある今、私達に求められているのは未来に向けたアクションプログラムです。文化を変えていくには、よりグローバルな観点で、RI会長の目指す「平和構築」の為に微力ながら寄与していく事が肝要です。

今年度、グループ6・7合同IMでは、俳優の紺野美沙子氏を招聘し、原爆禍で犠牲に成った広島一中（現国泰寺高校）の親御さんの手記をもとに作られた朗読劇「星はみている」の講演をして頂きました。ヒロシマ被爆80年忌を迎える今年、そして世界が戦争・紛争の最中にあり、地政学上緊張感に見舞われつつある今、「平和の大切さ」を訴えているこの朗読劇は心のひだに染みこみ、私たちのラーニングステップになりました。

この素晴らしいIMをサポートして頂いた、広島陵北RC、グループ7の広島西南RCの皆様にご多大なる感謝をし、退任の挨拶とさせていただきます。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ7 ガバナー補佐

佐藤 二郎 (広島西南RC)

ガバナー補佐の職務は一昨年10月の第一回ガバナー補佐会議から始まり、あっという間の一年半でした。

2024-25年度が始まるとすぐクラブ協議会とガバナー公式訪問が毎週のように続き、上田カバナーの要請にもとづくメインテーマの「クラブ文化の見直し」、コロナで停滞した「奉仕活動の活性化」について活発な討議を行いました。

上田ガバナーや各クラブの皆様が期待されるような成果を出すことが出来たかどうかはなほ疑問ではありますが、グループ7の各クラブの皆様と親しく接して頂き、充実した公式訪問を実現できたのではないかと思います。又クラブ訪問

で学んだ各クラブの例会の進め方・雰囲気・考え方を勉強することが出来たことは素晴らしい体験であったと思います。

カバナー補佐の一年間は予想以上に多忙な期間ではありましたが、充実した一年であり、多くの学びと貴重な経験を得ることができました。これもひとえに、各クラブの会員の皆さま、そしてご指導を賜りました上田ガバナーをはじめとする多くの方々のご支援とご協力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

今後もロータリアンとして、この経験を生かし、微力ながら地域社会とロータリーの発展に寄与してまいりたいと思います。

一年間本当に有難うございました。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ8 ガバナー補佐

福田 多喜二 (呉RC)

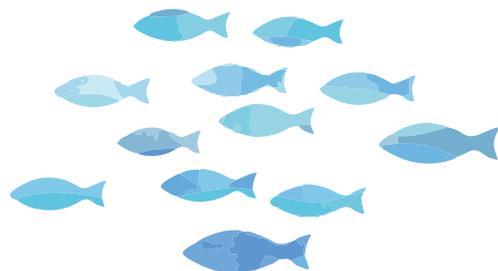
この一年間、上田ガバナーの補佐役としてグループ8の7クラブを年度前の就任の挨拶を含め、各クラブを6回訪問をさせていただきました。各クラブの会長をはじめ各会員の皆様からクラブの活動について熱くお話をいただき、各クラブの歴史や伝統を感じ、クラブ運営や奉仕活動への思いを知ることができました。また、それぞれのクラブの規模に応じた運営のついても学べたことは大変有意義でありました。

ガバナー公式訪問時のフォーラムでは、つたない進行で皆様にはご心配とご迷惑をおかけしましたが、各クラブでしっかりと準備をされ、テーマに沿って熱心にご発言をいただきました。上田ガバナーが1つ1つ丁寧に回答されていたのが印象的でした。

IMにつきましては、「ロータリアン環境問題に取り組む・私たちの未来のために」をテーマに開催させていただきました。基調講演では筑波大学助教のシルバンアゴスティーニ先生に「日本沿海におけるマイクロプラスチック汚染の実態と対策」と題し基調講演をしていただき、第2部では西条RCの前垣様、呉東RCの土居様、呉RCの大石様よりそれぞれの環境対策の取り組みの発表をしていただき、大変有意義な時間を過ごすことができました。

何はともあれこの一年間皆様には大変ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

大変ありがとうございました。感謝感謝です。





ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ9 ガバナー補佐

亀田 茂登 (尾道東RC)

ガバナー補佐としての一年間を終えるにあたって、G9の各クラブの会長・幹事様並びに会員の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。特に公式訪問前のクラブ協議会では、私自身の勉強不足から満足のいく協議会とならず、ご心配やご迷惑をお掛けすることとなりました。そうした状況にもかかわらず、寛容な対応をして頂き皆様のお心遣いに感謝申し上げます。

G9内の会長・幹事会を昨年7月と今年3月に行い、連絡事項等確認、情報交換を行いました。昨年11月には、3クラブ合同例会(三原RC・広島空港RC・竹原RC)に参加させて

頂き、懇親を深めました。そして12月には、竹原RCの60周年式典に上田ガバナーとともに出席しましたが、会員数10名まで減少し、クラブ運営が困難となり12月末に残念ながら解散となりました。

今年4月に開催致しましたIMは、環境分野の観点から、基調講演として、「変革、エシカル&サステナブルな企業活動、ライフスタイルへの転換」と題して、講演を頂きました。より良い未来のために、環境やその他の課題について、家庭や企業により良いことが出来ないか考える契機となりました。懇親会では、市伝統の奇祭「尾道ベッチャー祭り」の3鬼神も登場し、大変盛り上がり楽しい宴となり、グループ内の親睦が深められました。

終わりに、G9各クラブの益々のご繁栄と、会員皆様のご活躍を祈念し、退任のご挨拶と致します。一年間誠にありがとうございました。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ10 ガバナー補佐

津田 悟 (鞆の浦RC)

2024-25年度、ガバナー補佐という大役を仰せつかり、不安と緊張を抱きながらも、無事に一年の終わりを迎えようとしております。

私事ではございますが、私は野球が好きで、「甲子園球場で野球をしたい」という思いからロータリークラブに入会させていただき、いつの間にか30年が経過いたしました。

これまでガバナー杯親睦野球大会にも参加し、鞆の浦ロータリークラブは7回の優勝を果たし、全国甲子園大会ではベスト4進出という好成績を収めました。そのほか、全国大会への遠征など、多くの素晴らしい経験をさせていただきました。

このような充実したロータリーライフを過ごす中で、ある日突然、思いがけない大役「ガバナー補佐」を拝命することとなりました。

「私に務まるのだろうか」「大丈夫だろうか」と悩む日々もありましたが、多くの皆さまの励ましや応援をいただき、前向きな気持ちでお引

き受けする決意をいたしました。

ガバナー信条「行動しよう 未来のために =変革に取り組もう=」のもと、上田ガバナーのご指導のもとで務めさせていただいた一年でした。

ガバナー公式訪問や補佐訪問の際には、グループ10の5クラブの会長・幹事の皆様をはじめ、グループ10の会員の皆様には格別のご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

また、グループ10・11合同で開催されたIM(インターシティ・ミーティング)では、グループ11・福山北クラブの皆様にも多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございました。

「未来へ繋ぐ命の海 ～ふる里の海を守ろう～」というテーマのもと、1年以上前から準備を重ね、多くの会員やそのご家族、子どもたち、関係者の皆様のお力添えにより、無事に成功を収めることができました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

この一年間、自分がガバナー補佐として十分な務めを果たせたかという思いもございますが、何よりも多くの皆様に支えていただき、無事にこの任を終えることができましたことに、心から感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ11 ガバナー補佐

藤井 行夫 (福山北RC)

私たちのRCは瀬戸内海の中央に位置し、塩待ちの港鞆の浦から北上し芦田川草戸千軒土手へと広がる福山市にグループ11のクラブがあります。ガバナー補佐の任を通してロータリー歴33年の間で一番深く学べて理解できた感慨深い一年となりました。

今年度から新たに環境に関する奉仕が加わり「クラブの垣根を越えマッチングして、より良い奉仕をしていこう。」と鞆の浦RCと福山北RCは力を結集して『未来に繋ぐ命の海 ―ふる里の海を守ろう―』をテーマとしてIMに取り組みました。そして

11月23日(土)に100名を超える参加者でアマモの植栽を行い、今年2月25日(火)に水中カメラで観察したところ、あたり一面の広範囲に広がる藻場を目にして、私達は感極まりました。3月2日(日)のIM終了後、上田ガバナーより「同じようなプロジェクトを他地区でも取り組んでいるクラブがあるから情報交換をされたらいいですよ。」と推進できるようにアドバイスを頂きました。私共はこの活動を通してアマモの花枝の採集、種子の収穫、植栽の方法、広範囲に広がる藻場の栽培と守り方などを、失敗をしながらも会得できてきました。磯焼けや温暖化等で漁獲高が著しく減少している海が増えています。ロータリーの強みは歯車のバッジを誇りに思う方が全国どこにもいらっしゃる事です。情報提供は惜しみませんから一緒に命の海を未来に繋いでいきましょう。

ガバナー補佐の任務を支援いただきました皆様へ厚く御礼申し上げます。



ガバナー補佐退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
グループ12 ガバナー補佐

佐川 精 (東城RC)

今年度、上田ガバナーの補佐役として努めさせていただきましたが、自身の準備不足と勉強不足により、G12の会長・幹事様ならびに会員の皆様には大変ご迷惑をお掛けしましたが、ロータリアンとしての厚き仲間としての繋がりに、助けていただいたこと、ご指導をいただき感謝したこと、こちらからの提案、お願いに関しましては気持ち良く応じていただき感謝をしております。

IMでは、各クラブの代表の方々の発表を聞き、意見交換をする中で、色々な可能性を感じ、グループの団結を認識できましたこと、感謝に堪えません。

上田ガバナーの信条は「行動しよう、未来のために。～変革に取り組もう～」をテーマに1年間グループ内のクラブも皆様と一緒に活動をしていきましたが、その中で今グループ・クラブの問題点が分かり、解決への行動をしようにも準備ができず、自身の未熟さを感じ忸怩たる思いを感じております。私が任命を受けた時に、問題を意識し、グループ内の会長・幹事の方々と行動を明確にすることで、1年間を充実した活動にできたのではないかと反省をし、上田ガバナーの信条ではありませんが、変革を恐れず、向上のために行動していきたいと考えております。

この1年間、多くの方にご迷惑、ご指導を受けロータリアンとして一回り成長できましたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
地区代表幹事

伊藤 進吾 (岩国RC)



2022年の中頃、岩国ロータリークラブからガバナーを輩出することが決まり、クラブ理事会等の決定で私が代表幹事を務めることになりました。任期中に傘寿を迎えることもあり躊躇しましたが、結局お引き受けすることとなり、準備に取り掛かりました。

早速、ガバナーノミニールと共に15名のパストガバナーを訪問し体験談をお聞きました。その後クラブの中堅若手を中心に地区チーム編成、そして地区大会実行委員会の立ち上げを行いました。

また、「PETS&地区チーム研修セミナー」や、「地区研修・協議会」に参加して、我々が次年度に担当する際の知見を得ました。

ガバナーエレクト年度では、地区のあらゆる行事に可能な限り参加するとともに、地区チームの打合せを頻繁に行い、地区事務局の3名に何度も岩国にお越しいただき情報交換を密に実施しました。

2024年に入ると、地区大会事務局を開設、実行委員の多くが事務局に詰め、大会直前になると村元実行委員長など、泊まり込みし徹夜で準備していただきました。

地区チームの皆様の絶大なるご協力により滞りなく地区運営ができましたこと、そしてまた、ご支援いただいたすべての皆様に深く感謝申しあげ、退任のご挨拶とさせていただきます。

退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
クラブ管理運営委員長

藤本 修久 (岩国RC)



上田文雄ガバナーの下、クラブ管理運営委員会の委員長として1年間担当させて頂きました。各クラブの皆様にはアンケート等でご協力を頂きましてありがとうございました。

委員会活動はPETS&地区チーム研修セミナーから始まり、地区研修・協議会を受け持つと言う事で、準備等で大変忙しい一年でした。特に上田ガバナーから『クラブでの

DEIの推進』と言う新しい方針を頂いて、内容理解をするところから始まり苦戦を強いられました。

4月21日の地区研修・協議会では分科会で少しでも理解が進むように、第52回ロータリー研究会の『DEIを進展させよう』をテーマにしたディスカッションのDVDを見て頂きました。参加して頂いた方からは、とても分かりやすく参考になりましたと感想を頂きホッと致しました。今後の各クラブの持続的な成長に繋がって頂ければ幸いです。その他では特別な委員会活動は出来ませんでした。関係各位のご協力に心より感謝申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。

退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
公共イメージ委員長

前田 宏行 (岩国RC)



公共イメージ委員会で実施しましたアンケート調査に対し、ご協力いただきありがとうございました。地区研修・協議会の分科会でアンケート調査の結果を報告させていただきました。現状では9割近いクラブがホームページを活用し、クラブの奉仕活動情報を中心に発信し、報道機関にも事前に情報提供を行っていただきました。また、ロータリーデーの宣伝や「ロータリーの友」への投稿も実施して頂きました。クラブ及

び会員のデジタル化推進や、ガバナー月信のPDF配信も活用されつつあります。マイロータリーの登録率や、ラーニングセンターの受講率向上などまだ課題は残っていますが、引き続きご協力をお願いします。昨年度は地区ホームページの改定に取り組みました。現時点では改定途中ですが、本年度委員会の皆様、引き続きよろしく願いいたします。最後になりましたが、分科会で講演をいただきました第3地域公共イメージコーディネーター丸尾研一氏、前田茂パストガバナーをはじめ、高島博文IT委員長、鈴木義治「ロータリーの友」委員長、各クラブの公共イメージ委員会の皆様、地区事務局の皆様、心から感謝申し上げます。



退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
会員増強委員長

米重 尊雅 (岩国RC)



会員増強委員会委員長として多くの皆様方に支えられ、1年間この職務を全うできましたこと心より感謝申し上げます。

地区としては3月のPETSでの勉強会から委員会として活動を始めました。そして5月の地区研修・協議会分科会では、衛星クラブやアンケート結果を用いて増強の手法を共有し、グループディスカッションではそれぞれのクラブでの課題

や取り組みをお話しいただきました。参加された皆様方の活発な議論に皆様の意識の高さとこの課題の大きさを再認識することが出来ました。また、多くのクラブに地区補助金を活用してオープン例会を開催していただきました。

会員増強はクラブにとって今後も最重要課題であります。故に地区増強委員会として各クラブへのより強固な支援体制の構築が必要と感じましたので、今後の課題として次年度へ引き継ぎたいと思います。

最後に各クラブの会員増強が成功することをお祈り申し上げ、退任のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
奉仕プロジェクト委員長

山本 茂男 (岩国RC)



奉仕プロジェクト委員会の委員長として社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕の各委員長と連携して活動させていただきました。主に地区研修・協議会において分科会の企画運営をまかされ、各クラブに対し事前にアンケートを行い、奉仕活動状況を報告していただきました。

3つの奉仕に対しそれぞれに活動内容を発表していただき、発表後はカウンセラー・井内バスター・井内バスターより総評をいただきました。その後、質疑応答の時間も取らせていただき、出席者の皆様と意見交換ができたことは有意義な時間であったと思っております。

コロナも落ち着いて、各クラブの活動が戻りつつあります。次年度以降は活動がさらに活発になることを祈念いたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。ご協力ありがとうございました。

退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2024-25年度
青少年奉仕委員長

末河 聡 (岩国RC)



本年度、2710地区における青少年奉仕委員長の職をお預かりいたしました末河と申します。1年間ではありましたが、多くの事を経験させていただきました。地区の青少年奉仕の役割は多岐に渡り、私の見える範囲は限られており、他の青少年委員会にはご不便やご迷惑を掛けたのではないかと危惧しております。また、PETS、地区協議会や地区大会等の

事業においては、多くのクラブの担当者様や関係者の皆様にご協力いただき、前年度の川村様には多大なサポートをしていただきまして感謝の気持ちでいっぱいです。RYLAの事業においては錦町のまちづくりを青少年の皆様と真剣に考える機会を創出することで、過疎地におけるこれからの持続可能性を探ることの出来る有意義な事業を行うことが出来たのではないかと思います。上田ガバナーの掲げる「行動しよう、未来のために」のもと、活動出来たことは大変ありがたい経験となりました。ありがとうございました。



退任のご挨拶

国際ロータリー第2710地区2019-25年度
ロータリー財団委員長

山本 清 (呉南RC)



2014-15年度に財団委員、2019-20年度からは財団委員長として合計で10年間財団委員を務めさせて頂きました。

この10年間で色々な事がありました。2020-22年頃には新型コロナウイルスの蔓延でロータリー活動も休止又はWebでの開催となり、地区財団勉強会も地区・研修協議会もWebでの開催となりました。又、グローバル補助金の需要が年次基金の上昇を大きく上回っていることから、グローバル補助金の為のDDF(地区財団活動資金)に対するWF(国際財団

活動資金)からの上乘せが100%から80%に、シェアシステムの計算が運営費として5%を引いた後でDDFとWFの二分される事になりました。

色々な変遷がありましたが見ますとこの10年間で地区補助金プロジェクトは235件、地区補助金奨学生が9人、グローバル補助金奨学生を17人輩出させて頂くことが出来ました。2710地区の会員の皆様の絶大なる御協力が無事務めさせて頂く事が出来ました。

次年度からは委員長として白石様が就任されますので、引き続きロータリー財団に対しまして皆様の絶大なる御支援・御協力をお願い致しまして、退任の挨拶とさせて頂きます。10年間本当にお世話になりました。ありがとうございました。

一年間を振り返って

国際ロータリー第2710地区2024-27年度
米山記念奨学会委員長

廣田 昭 (広島南RC)



今年度より、前任の澤田様から引き継ぎ、委員長を務めさせて頂きました。まずは、ロータリアンの皆さま、米山奨学事業への変わらぬご協力、ご寄付を通じたご支援に感謝申し上げます。また、奨学生を受け入れていただいた世話クラブ、ならびにカウンセラーをお引き受けいただいた皆さまに重

ねて感謝申し上げます。

国内に奨学金制度はいくつもありますが、私たち米山奨学制度最大の特徴は、何と言っても「世話クラブ・カウンセラー制度」です。一人ひとりの奨学生に世話クラブがあり、さらに専任の担当としてカウンセラーが就くこの仕組みが、奨学金支給期間が終了しても縁が切れない、まさに金の切れ目が縁の切れ目とならない、奨学生と世話クラブの、ひいては国と国との懸け橋となる人材を育てる取り組みなのだと思います。

次年度におきましても引き続き米山奨学事業へのご協力にご支援を宜しく願い申し上げます。

***** 編集後記 *****

2024-25年度ガバナー月信をお読み頂き誠にありがとうございました。また、発行にあたりご寄稿頂いた各委員会カウンセラーのバスターガバナー、各ガバナー補佐、委員会委員長の皆様に心から感謝申し上げます。

今年度の月信は上田文雄ガバナーの意向により一部ペーパーレス化を導入し、PDF配信と従来の紙媒体との併用と、それに伴うフルカラー化、地区内各クラブの活動紹介、ローターアクトの活動紹介など、新しい取り組みで紙面構成いたしました。

特に各クラブの活動紹介では各クラブのご協力のもと、今まで知ることの無かったそれぞれ取り組まれている奉仕活動やクラブ内情報が掲載でき、大いに刺激を感じるコーナーになったことを大変嬉しく思います。

最後になりますが、発行にあたり寄稿依頼から校正連絡まで務めていただいた地区事務局の皆様はじめ、ご協力を頂いた全ての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

2024-25年度 月信編集委員会

国際ロータリー第2710地区 新会員・物故会員紹介

 山時 寛得 下関RC 2025年5月12日 損害保険	 山田 博 下関北RC 2025年4月1日 警備業・メンテナンス業	 江木 章 下関北RC 2025年4月15日 第二地方銀行	 辻 浩典 下関北RC 2025年4月22日 生命保険業	 河村 省吾 山口南RC 2025年5月29日 勤労イベントコンサルタント	 田口 亮太 山口南RC 2025年5月8日 不動産管理	 敏 和訓 周南西RC 2025年4月22日 証券業	 中村 治朗 周南西RC 2025年4月22日 商業銀行	 土山 憲一 周南西RC 2025年4月22日 警備	 加藤 克幸 岩国RC 2025年5月29日 石油工業【石油精製】
 河本 康治 柳井RC 2025年5月20日 一般港湾運送	 高橋 弘典 大竹RC 2025年5月13日 普通銀行	 金原 幸夫 広島中央RC 2025年5月12日 ソフトウェア製造販売	 坂根 紳也 広島廿日市RC 2025年5月14日 建築工事	 紙屋 真一 広島東南RC 2025年5月12日 輸入車販売	 原元 仁 東広島RC 2025年4月1日 物品リース	 本宮 孝 東広島21RC 2025年4月22日 建築資材販売業	 吉本 幸昌 東広島21RC 2025年4月22日 電気工事業	 有場 勇二 西条RC 2025年4月3日 土地家屋調査士	 二宮 達男 西条RC 2025年4月17日 不動産業
 滝口 護 西条RC 2025年5月22日 信用金庫	 多久和良治 三原RC 2025年5月13日 地方銀行	 多川 大介 福山RC 2025年5月26日 工業銀行	 栗原 歩 福山RC 2025年5月26日 外国為替銀行	 谷口 好朗 福山RC 2025年5月26日 商業銀行	 井上 建吾 福山南RC 2025年5月15日 新聞発行	 後藤 あい 福山西RC 2025年5月20日 工芸美術家	<p>謹んで哀悼の意を表します</p>  <p>福山西RC 故藤井 英勝 殿 2025年5月13日 ご逝去（享年82歳） ロータリー歴 2006-07年度会長 ベネファクター マルチプル・ボール・ハリス・フェロー 第1回米山功労者 職業分類/石材・タイル加工販売</p>		

国際ロータリー第2710地区 2024-25年度会員増減・出席率(2025年5月度)

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数					
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会	
1	長門	95.22	23	25	3	3	1	
	下関	71.60	43	46	2	4	1	
	下関中央	72.14	42	40	6	0	2	
	下関東	79.85	66	68	4	8	6	
	下関北	71.80	54	61	4	13	6	
	下関西	79.80	34	33	0	1	2	
	計	78.40	262	273	19	29	18	
2	萩	82.03	46	43	3	1	4	
	萩東	91.99	24	25	1	1	0	
	美祢	79.28	20	19	1	1	2	
	小野田	82.35	34	37	3	3	0	
	宇部	95.25	39	41	5	4	2	
	宇部東	73.90	9	9	1	0	0	
	宇部西	89.35	47	49	6	7	5	
計	84.88	219	223	20	17	13		
3	防府	85.32	53	58	2	9	4	
	防府北	76.17	24	25	4	2	1	
	防府南	85.00	44	48	11	7	3	
	山口	77.34	46	48	5	7	5	
	山口県央	86.14	25	25	1	1	1	
	山口南	94.77	40	42	7	4	2	
	計	84.12	232	246	30	30	16	
4	光	76.36	53	54	3	3	2	
	周南西	81.80	54	55	6	5	4	
	徳山	99.05	42	42	2	3	3	
	徳山セントラル	73.74	20	21	2	1	0	
	徳山東	100.00	41	43	2	6	4	
	計	86.19	210	215	15	18	13	
	5	岩国	77.62	66	68	1	4	2
岩国中央		88.38	37	38	6	2	1	
岩国西		86.19	60	64	5	4	0	
柳井		99.83	27	27	1	3	3	
柳井西		99.24	26	27	6	1	0	
計		90.25	216	224	19	14	6	
6		広島	99.27	121	127	3	16	10
	広島安芸	98.54	39	34	3	1	6	
	広島安佐	81.83	15	15	2	1	1	
	広島東	95.86	111	109	10	9	11	
	広島北	95.01	101	102	0	6	5	
	広島陵北	97.95	45	44	2	0	1	
	大竹	85.69	27	23	0	3	7	
計	93.45	459	454	20	36	41		
7	広島中央	99.44	69	66	6	3	6	
	広島廿日市	83.34	25	26	3	5	4	
	広島城南	99.70	41	41	4	1	1	
	広島南	100.00	83	89	0	6	0	
	広島東南	100.00	89	84	12	7	12	
	広島西南	95.07	70	78	5	10	2	
	広島西	99.24	89	91	7	4	2	
計	96.68	466	475	37	36	27		
8	江田島	96.47	17	17	0	1	1	
	東広島	84.60	22	23	3	2	1	
	東広島21	86.75	15	20	4	6	1	
	呉	88.16	74	73	5	8	9	
	呉東	80.67	30	34	2	6	2	
	呉南	83.12	51	47	1	2	6	
	西条	99.55	39	45	1	6	0	
計	88.75	248	259	16	31	20		
9	広島空港	80.47	26	30	4	5	1	
	因島	98.14	16	15	0	0	1	
	三原	88.63	50	51	1	2	1	
	尾道	72.45	79	78	2	3	4	
	尾道東	89.56	48	48	7	0	0	
	竹原	-	10	0	0	0	10	
	計	85.85	229	222	14	10	17	
10	府中	85.39	13	14	2	1	0	
	福山	91.45	85	83	2	7	9	
	福山東	73.63	39	33	2	1	7	
	福山丸之内	86.03	26	25	1	0	1	
	鞆の浦	86.30	16	16	0	0	0	
	福山REC2710*	100.00	7	8	1	1	0	
	計	87.13	186	179	8	10	17	
11	福山赤坂	72.46	52	55	4	3	0	
	福山北	94.06	33	33	2	1	1	
	福山南	73.24	57	60	4	4	1	
	福山西	87.86	39	45	5	8	2	
	松永	89.77	52	53	6	2	1	
	計	83.48	233	246	21	18	5	
	12	吉舎	89.82	9	9	0	0	0
三次		73.19	40	40	1	3	3	
三次中央		89.99	36	35	5	1	2	
庄原		91.30	29	27	3	0	2	
東城		85.90	14	14	1	0	0	
計		86.04	128	125	10	4	7	
第2710地区計		86.77	3088	3141	229	253	200	

*正式名称「福山ロータリーEクラブ 2710」